

点検とお手入れ

毎回ご使用前・ご使用後に、ストレッチャーがきちんと動くか確認してください。また消耗・損傷・ねじの緩みなどは定期的に点検してください。接合部分がしっかりと固定されているか、ボルトは固く閉められているか等も合わせてご確認ください。

- ・ スケジュールを決めてこまめに点検してください。
- ・ 使用毎に清掃、消毒、点検してください。
- ・ 損傷がある場合（ゆがみ、部品紛失等）は使用に問題が出る可能性がありますので、必ず損傷箇所を修理してからご使用ください。
- ・ 清掃には中性洗剤をお使いください。

仕様

長さ	1950 mm
幅	550 mm
ネット重量	33 kg
総重量	37.5 kg
高さ	670 mm
畳んだときの高さ	320 mm
箱サイズ	0.6 x 0.38 x 2.05 m
容量	0.276 cm ³
耐荷重	200 kg

エイ・エヌ・エス 株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座2-4-1-6

T 03-3567-6379 F 03-3567-6399

www.ans-shouji.com



ANS M3 車両搭載用ストレッチャー

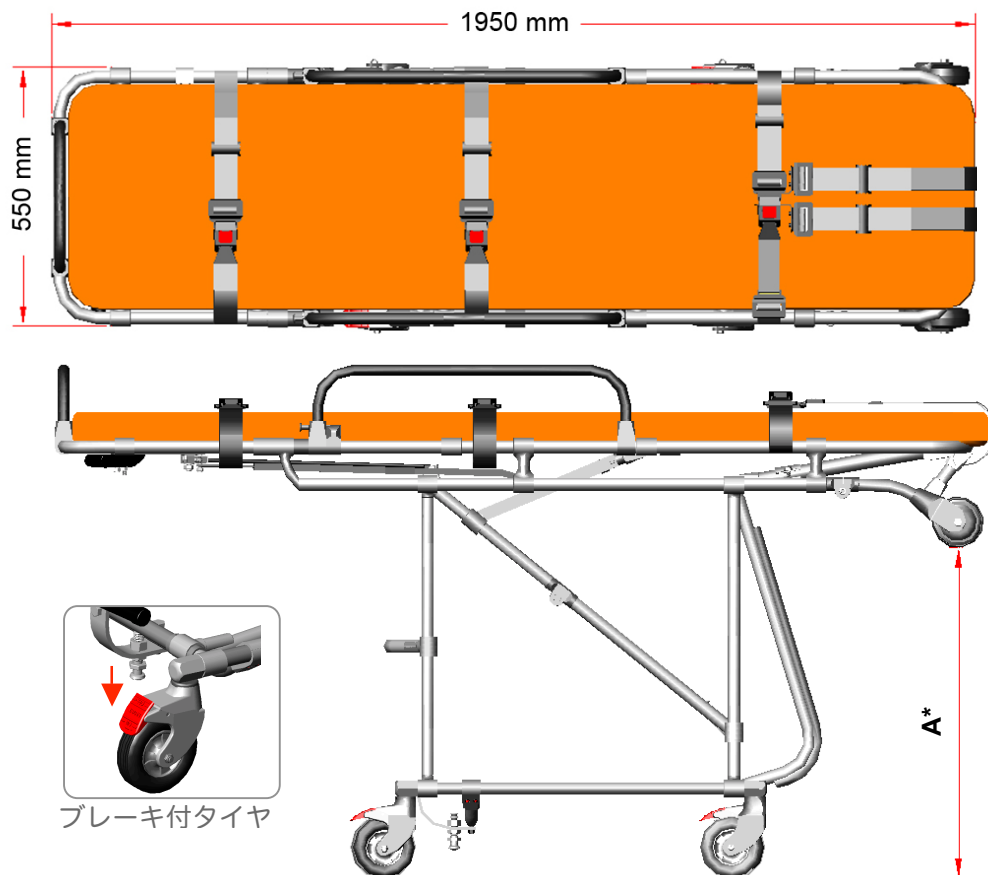


取扱説明書



お手入れしていない状態でのご使用は怪我のもとです。本書をお読みになり適切なお手入れを実施してください。

寸法:

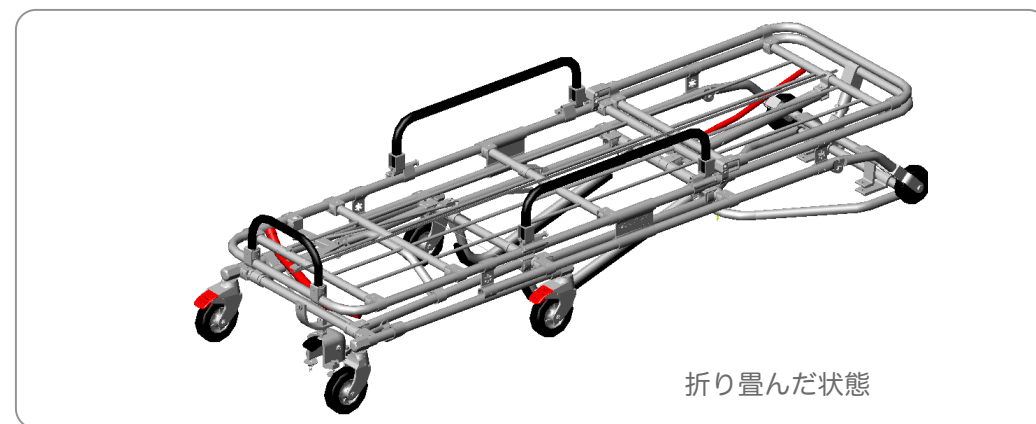
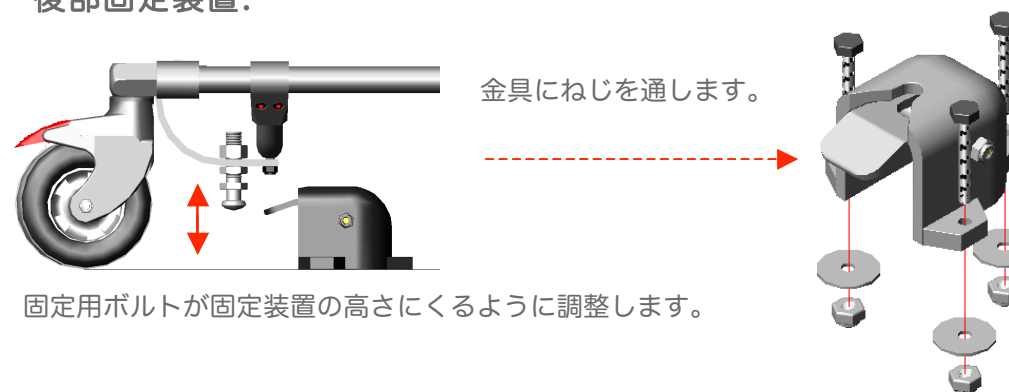


製品概要:

- ・ アルミ製フレームで非常に丈夫。
- ・ 不透水性の生地でカバーされたマットは丈夫で清掃も簡単。
- ・ バックレストは0度から90度まで角度変更可能。
- ・ 直径12.7cmのブレーキ付タイヤ。
- ・ 可倒式サイドアーム付。
- ・ 4点式シートベルトに2本の固定ベルト付。
- ・ 安全装置付。
- ・ 脚部は折りたためるロールインタイプ。
- ・ 車両内固定金具付。
- ・ 高さ・長さは特注でお車に合わせられます。

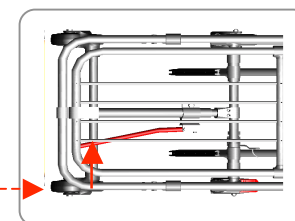
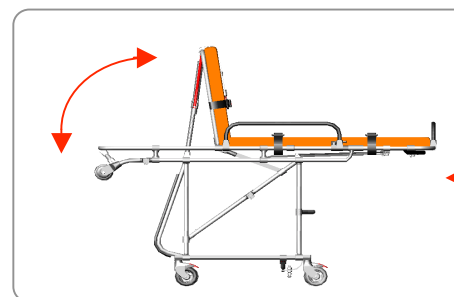
* お車の床までの高さ。

後部固定装置:



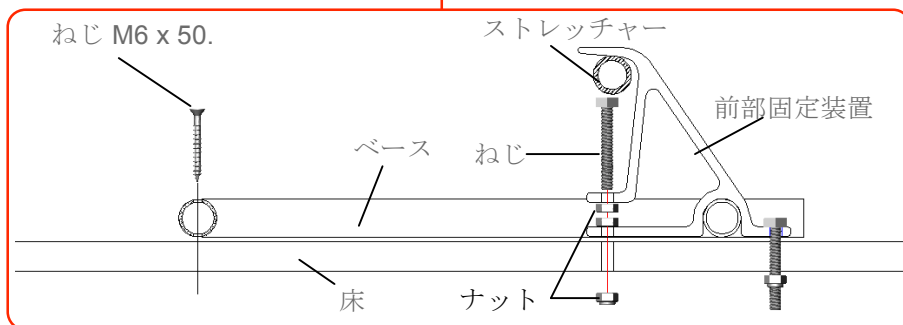
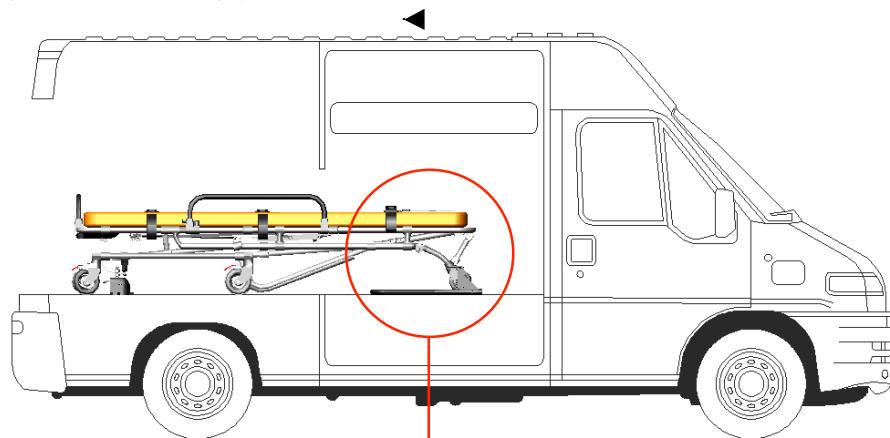
リクライニングシステム:

バックレストをリクライニングさせるには左図のようにマットを持ち上げて下さい。



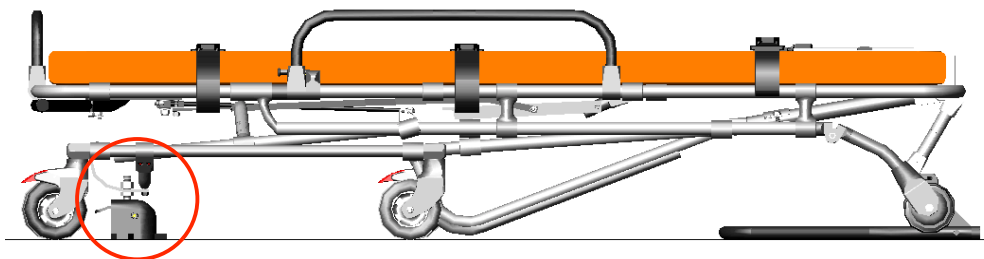
前部固定装置:

ストレッチャーを車内に入れ、取付けたい位置を決めてください。下図を参照して前輪部分の固定装置を取付けます。



前輪の車軸部分が固定装置の高さに合うように調整します。

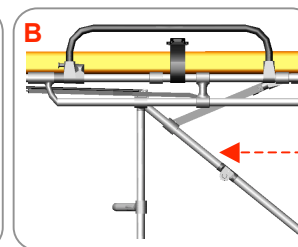
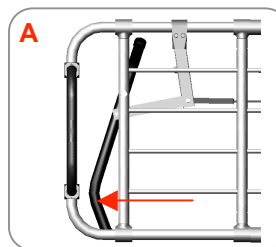
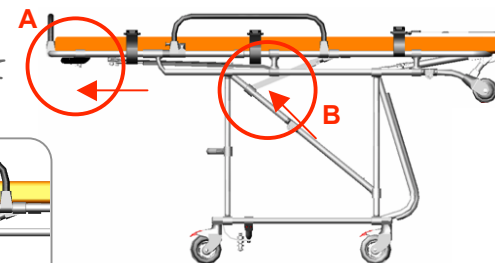
前輪部分の位置を確認したら一度ストレッチャーを外に出し、穴を開けるポイントをマークします。穴を開けたら、ねじで金具を固定します。



そしてストレッチャー後部についているボルトを後部固定金具に付け、穴を開けるポイントをマーク、ストレッチャーを出して穴を開け、ねじをしめます。

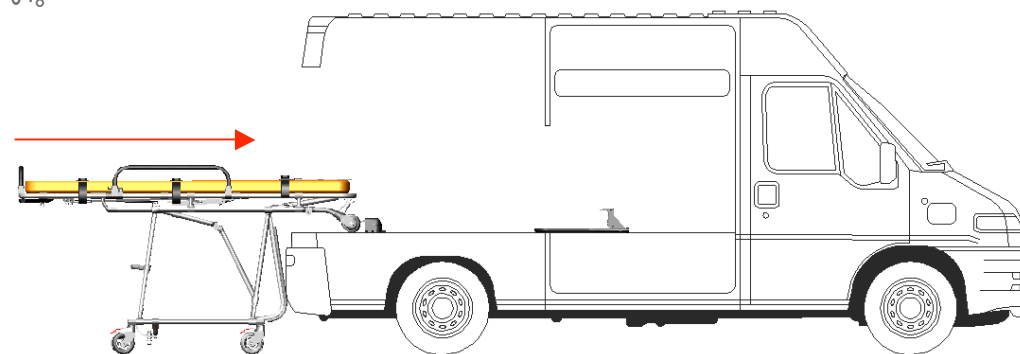
ロールインの仕組み:

搭載車両に脚部を当てて、レバーAを引いて下さい。

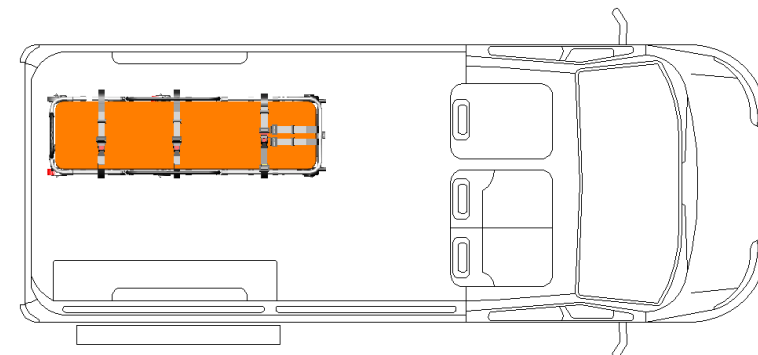


レバーを引くと安全装置Bを動かします。

レバーを引いてストレッチャーを車両内に押し込み、固定装置で固定させてください。

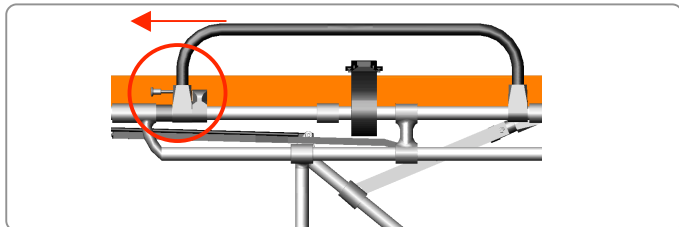


車両から出すときは、後部固定金具の赤い部分を押し、ストレッチャーを外し、引き抜きます。ストレッチャーの出し入れは、必ず水平の状態で行って下さい。

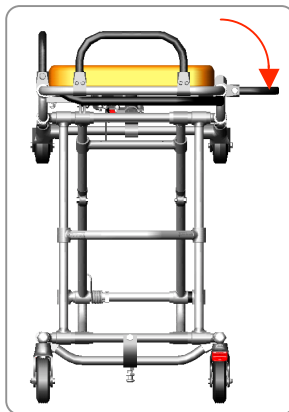


車両に固定した状態

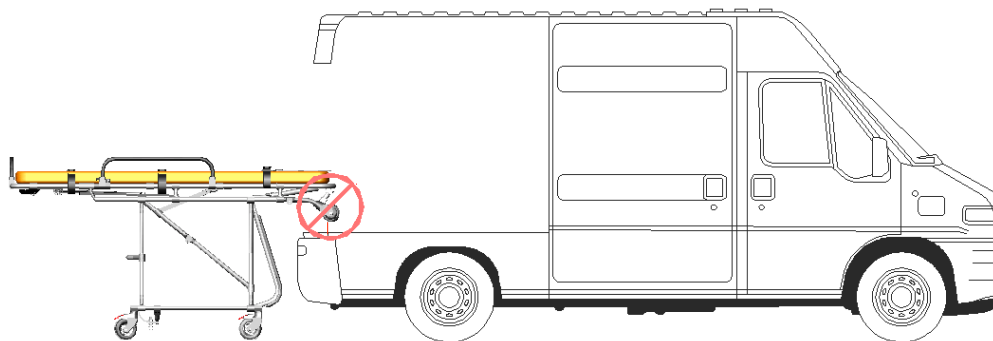
サイドアーム:



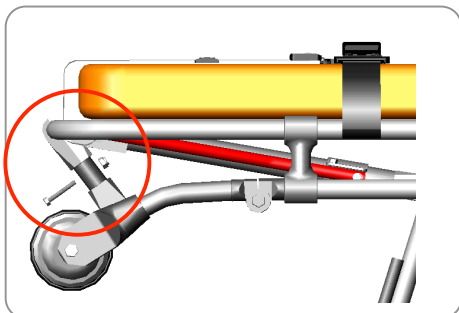
サイドアームは可倒式です。ボルトを引くと右図のように倒すことができます。元の位置に戻せば再び固定されます。



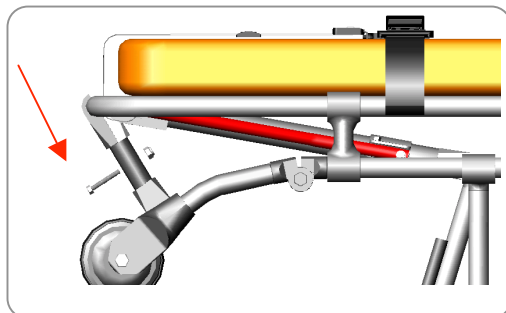
前輪の高さ:



前輪の高さは床と同じでなければいけません。上図のように床と離れているような状態は危険です。このような場合は高さの調整をしてください。

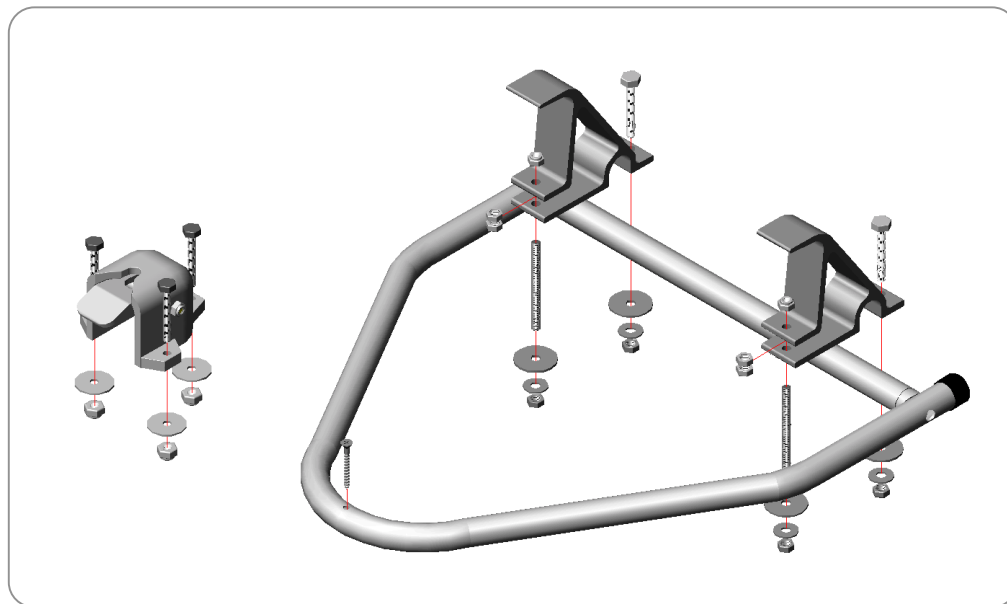


調整するにはまず車軸についているねじを緩めます。



床の高さに合わせたあと、ねじを固く締め直します。

固定装置の構成:



固定装置は下記の部品から構成されています。

1 - 後部固定装置



5 - 前部用ベース



2 - 前部ストッパー



6 - M8 AF.



3 - ねじ M8 x 85



7 - ねじ M6 x 50



安全にご使用いただくために、固定装置の取付けはしっかりと行って下さい。